

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、 多様な進路選択ができる子どもの育成

取組目標

『奈良を知る 地域を知る』－世界遺産と環境－
～クロスオーバー若草 点から線へ、線から面へ～

【今年度の取組紹介】

・文化講演会

今年度は、東大寺僧侶 上司 永照師に「華厳 ～ひとりひとりが華であるという考え方～」と題し、ご講演いただきました。地域の世界遺産である東大寺の歴史や逸話、先人の教えや考え方など現代にも生きるお話をしていただき、生まれ育った地域に対する興味や関心、学びをいただきました。地域外の方々も多く参加され熱心に講演を聴かれておられました。



・コーディネーター会議

年間6回の「地域コーディネーター会議」を継続して開催し、和やかに活動することができました。地域のコーディネーターが集まり情報交換や意見交換することでよりつながりが深まってきていることを実感できました。



【今年度のまとめ】

「校区交流ルーム」の整備、「地域コーディネーター会議」の継続ができました。和やかな雰囲気の中、情報交換が進み、地域のつながりがより一層深まっています。

今年度新しく若草こども園も加わった中で各校園の取組を線で結びつける意識が定着し、地域全体に広まってきています。さらに地域の連携を深め人々のつながりをつくっていきたいと考えています。

【来年度に向けて】

- ・地域コーディネーター会議の開催により、コーディネーターのつながりをさらに深めていきます。
- ・若草中学校区各校園の取組内容の理解を深めながら連携を模索していきます。
- ・広報活動を活性化し、幅広く地域を知ってもらう機会を持ちます。

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、 多様な進路選択ができる子どもの育成

取組目標

学びをはぐくむ

【今年度の取組紹介】

○学習支援

- ・学習支援冊子「学びのはぐくみ」の作成・配布
- ・「中3学習会」ボランティア

3年生では進路実現に向けてより確かな学力をつけるために地域ボランティアに協力いただき学習会を行っています。



○地域と共に取り組む行事

- ・「ゲストティーチャー」から学ぶ

1年生で多文化理解、2年生で職場体験の事前学習会、障がい者理解講演会にゲストティーチャーをお迎えし、学びました。



○環境整備

- ・「図書室と校地環境の整備」

PTAや地域の方々がボランティアとして図書室の蔵書整備や飾り付け、校舎壁面のペンキ塗り、花の植え替えなど生徒の学習環境をより美しく整備していただきました。



○安全支援

- ・「部活動巡回ボランティア」

部活動の場に顧問が付けられない職員会議時など、保護者に巡回ボランティアとして見守っていただいています。

【今年度のまとめ】

保護者・地域の方々に学校にきていただいて生徒の様子を見ていただき、学習環境の整備など多くの支援をしていただきました。また、生徒たちはゲストティーチャーなど多方面でご活躍の方々から多くのことを学ぶことができました。支援事業を通じて地域の方々とのつながりを感じながら将来に向けての学びをはぐくんでいくことができました。

【来年度に向けて】

来年度から、小中の系統的な学びや地域の方々との連携をより深め、生徒たちが将来の進路選択に向けての学びをはぐくんでいけるようにしたいです。

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、**多様な進路選択ができる子どもの育成**

取組目標

自分たちの育った校区に誇りを持ち、その素晴らしさを校区内外に発信し、より地域のきずなを深め合えるようにする。

【今年度の取組紹介】

- ・つぎかフェスタ（地域連携事業発表会）を通して

本校は、地域の「ひと」「もの」「こと」の出会いを低学年は生活科、中学年・高学年はつぎかタイム（総合的な学習の時間）を中心に地域へ出向いたり、地域の方に来ていただき聞き取りをしたりして学習しています。自分たちで知り得たことや地域の方から教えていただいたことから自分たちの考えや思いをこのフェスタで発信しました。1・2年生は校区の遺産である「北山十八間戸」について学習をし、学んだ内容を劇にして発表、3年生は校区探検やつぎかの町の方へのインタビューを通して見つけた校区の「ステキ&最高」を劇にして発表、4年生は子どもたちが学んできた素晴らしさを発表、5年生は「愛し、愛される権利」を捨ててしまうと、どうい世界になるのか考え、劇にして発表、6年生は平和学習の成果を発表しました。

- ・バラタナゴ保全活動事業を通して

平成22年2月に奈良県産ニッポンバラタナゴ里親第1号に本校が認定され、それ以来、近畿大学農学部の北川先生のチームに協力していただき、今年で8年目、絶滅の危険のある「命」の大切さを学ぶ学習を続けています。



【今年度のまとめ】

本校区は、世界遺産に囲まれた素晴らしい環境の中にあり、それらにまつわる様々な行事・伝統等、地域が守り続けてきた事柄が多く、守り続ける人々の結びつきが大変強いです。このような環境の中で、学校が、子どもの為に、様々な「ひと」「もの」「こと」との出会いを演出することで地域との結びつきを深めることができました。地域の方々よりアドバイスやアイデアを受けながら、つながりがより一層深まったように思います。地域の方々との「であい」を大切に、この活動を進めたいです。

【来年度に向けて】

地域の「ひと」「もの」「こと」の出会い、つながりを大切にし、自分たちが育った校区を誇れるような取組をどんどん進めていきたいです。

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、 多様な進路選択ができる子どもの育成

取組目標

佐保に生きる（地域と共に）

【今年度の取組紹介】

地域連携事業～「佐保っ子かるた大会」でのふれあい～

昨年度からの運営委員会主催の行事で、日頃お世話になっている地域の方々とのふれあい、交流を深める場として実施しました。奈良にちなんだ大きなかるたでの遊びや、地域の高校のダンス演技、児童のマーチングバンドで日頃の感謝の気持ちを伝えました。



地域連携活動～マーチングバンドの演奏～



本校の伝統ともなっているマーチングバンドの活動では、講師や教員の指導の下、地域のイベントや学校行事・PTA 行事の場で日頃の練習の成果を披露し、地域とのつながりや地域の活性化にも貢献しています。地域の伝統を守り受け継ぐ心が子どもたちにも根付いています。

自然・環境学習～ビオトープ・バタフライガーデンを通して～

「ビオトープ・バタフライガーデンを通しての自然環境学習」も本年度で8年目を迎え、地域にも根付いてきた活動となってきています。NPO 法人や専門家の指導を受けながら、子どもたちが佐保の自然や環境から課題を見つけ、自らの問題として捉えながら、一人一人が自分にできることを考え、実践していくこと学んでいます。



【今年度のまとめ】

地域連携事業として始めた「佐保っ子かるた大会」も2年目となり、地域と児童・保護者、学校の絆を深める大切な取組に深化しています。地域・家庭・学校との連携で、地域の大切な宝である児童を育てていく意識の共有が、この事業を通して確立されています。本校の特色ある取組として定着しているマーチングバンドやビオトープの活動も、地域の人材を取り入れていながら、地域に根ざした教育活動として、地域の心をつなげていく活動になってきています。

【来年度に向けて】

来年度から新たな取組として、地域の学生に指導してもらう「サイエンスオープンラボ教室」を実施していきます。「学ぶ」楽しさや「考え」「分かる」ことの成就感を味わわせ、自ら学ぶ意欲、科学的・数学的な見方や思考、論理的に考える力を高めていきます。地域人材が学力向上に関わっていく場として取り組んでいきます。

めざす子ども像

**生まれ育った地域に誇りを持ち、
多様な進路選択ができる子どもの育成**

取組目標

**地域と触れ合い、その中で「人・もの・こと」との豊かな体験活動
を通し、学び合い支え合いながら主体的に学ぶ児童を育てる。****【今年度の取組紹介】**

本校では、児童数の減少に伴い、学校が核となり地域ぐるみで活性化することが喫緊の課題となっています。地域の方々や保護者との連携を取るために、今年度も教職員と地域・保護者との交流の場を設定し、それぞれの取組について理解を深め、課題を共有し合うことができました。隣接する幼稚園も休園となっていますが、中学校区としての保・幼・小・中の連携による学習活動の活性化、相互の育ち合いを大切にしています。

本校では、①生活科や総合的な学習の時間を中心とした多様な体験や多くの方々との出会いの場の設定、②図書室や学年園を中心とした学習環境整備を進めています。新興住宅地が多くを占める本校区において、これらの学習を通して児童に地域への理解を深め、愛着や誇りを持たせることを主眼としています。そのために、中・長期的な視点で、より多くの学校協力者やボランティアによる学校支援の輪を広げようと努めています。本校の特色の一つである「菜の花プロジェクト」は、これを核として世界遺産学習、環境教育へと体系的につなぎ、魅力ある総合的な学習の時間を構築し、特色ある学校づくりをめざしています。今年も、とれた菜種油を、お世話になった地域の方々やボランティアの方々とともに、5年生が東大寺と春日大社に灯明油として届けました。子どもたちにとって大変貴重な機会を与えていただくことができました。

**【今年度のまとめ】**

今年度も「菜の花プロジェクト」を中心に、安全見守り活動、地域交流活動等、各活動を深化・発展させました。特に、今年で3年目を迎えた地域交流会では、コミュニティ・スクールを見据えた地域と学校とのあり方について、それぞれの立場で意見を交流し合うことができました。特色ある活動や日々の安全活動により、子どもたちと地域との繋がりもより深くなり、今年度も手紙や感謝状を贈り感謝の気持ちを伝えました。この取組は、コミュニケーション力や表現力の向上にも繋がっています。

【来年度に向けて】

来年度から、基礎運動能力の向上を目指した「スポーツ教室」と、表現力やコミュニケーション力の向上を目指した「読み聞かせ教室」を実施していきます。また、コミュニティ・スクールとして、今までの積み重ねを大切にしながら、さらに深化・発展させ、地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えています。

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、多様な進路

選択ができる子どもの育成

取組目標

幼稚園・保護者・地域と連携を大切にしながら、地域の自然環境や様々な人とかかわりを活かした体験を重視し、豊かな心と体を培い、友達と過ごす喜びを育む。

【今年度の取組紹介】

○ サッカー教室【体力づくり事業】

年間5回のサッカー教室では、奈良クラブのコーチ指導のもと、サッカーを通して、平衡感覚を養ったり、自分の体を自分でコントロールして動かしたりできるよう取り組んできました。ゲームでは、友達と一緒に頑張る楽しさや、得点が増える面白さ、勝った時の嬉しさや、負けた時の悔しさ等を感じ、体も心もたくましく成長しました。



○ 楽しい絵本の会【絵本の会事業】

「楽しい絵本の会」では、野の花ぶんこの方の温かい話し方や臨場感あふれる読み方を通じて、素話や絵本、紙芝居を視聴しました。その中で子どもたちは、季節を感じたり、お話の登場人物になって想像したりする楽しさを感じることができました。また、回を追うごとに集中して聴く時間が長くなり、次の展開を楽しみに話を聴き入るようになりました。3学期のお話遊びでは、登場人物になりきって友達と一緒に遊ぶ面白さも感じることができました。



【今年度のまとめ】

- 地域の方とかかわりの中で子どもたちは、活動内容はもちろん、挨拶の大切さや、話を聞く姿勢等の大切なことも身につけてきました。
- 保護者や地域の方への参観や発表会・報告会などで、様々な事業の成果を見てもらう機会を持つことで、保護者からは「いろいろなことが経験できて良かった」「続けることは大切ですね」等の声が聞かれた。また、地域の方からも「一年間で本当に成長したね」と継続して子どもたちの成長を見ていただいているからこそその言葉が多く聞かれました。

【来年度に向けて】

これまでの事業を継続し、豊かな心と体を培い友達と過ごす喜びを育むために、より一層、園・家庭・地域の連携を深めながら、内容の充実を図り、特色ある園事業として進めていきたいと考えています。

めざす子ども像

生まれ育った地域に誇りを持ち、 多様な進路選択ができる子どもの育成

取組目標

地域や小学校との連携を密にし、世代を超えたふれあいや体験を通し、豊かな心と夢を育む。

【今年度の取組紹介】

○ 畑プロジェクト

農作物作りに詳しい方に来ていただき、畑づくりをしました。さつまいもの苗を植え、夏のあいだ水やりや草引きをして大事に育てました。秋に収穫し、地域の方に作り方を教えてもらいながら、焼きも作り。アツアツの焼きものが出来上がり、一緒においしくいただきました。



○ おはなしの会

地域の「おはなしの会」の方々に来ていただき、素話、手遊びエプロンシアター、パネルシアターなど多彩なバリエーションでいろいろなお話を聞かせていただいています。子どもたちも「今日はどんなお話かな？」と毎回楽しみにしています。話を集中して聞く力をつけることにもつながっています。



○ 体操教室

子どもたちの体力の向上、体幹を意識した運動能力の向上を目的に体操教室の先生に来ていただき、器具を使って運動のやり方を教えてもらったり、うまくなるコツを一人一人に指導してもらったりしました。鉄棒の逆上がりは、先生がアドバイスしてくださった一言で、子どもがすぐにコツをつかんでできるようになりました。



【今年度のまとめ】

今年度よりこども園となり、地域の方に来ていただく機会が増えました。畑作りの活動は、土おこしからお手伝いいただき、昨年度よりもたくさん美味しいおいものが採れました。おはなしの会や体操教室も地域の方が来てくれる日を楽しみにし、一年を通じて実践した中で、子どもたちのさまざまな力をつけることができたと思います。

特に体力の向上の取組については、子どもが豊かな人間性や自ら学び自ら考える力といった「生きる力」を身につけることにつながるものであると期待し、全園児通して取り組んでいます。

【来年度に向けて】

今年度始めた様々な取組を来年度はさらに充実させ、子どもの体力向上と笑顔あふれるこども園をめざして地域の方と連携を深めていきたいと思っています。地域の方々の力をお借りしながら、地域に開かれたこども園としての役割を果たしていきたいと思っています。